

＜平成23年度 事業報告＞

1. 平成23年度の実施事業

(1) Nーバスの実証運行及びNーバスの車両増備による運行本数増加の実証運行

- ・市内全域でコミュニティバスを実証運行し、潜在需要を喚起した。
- ・Nーバスの実証運行を評価した上で、各路線の運行時間帯を拡充するため、バス車両を1台増車し運行した。
- ・本格運行に備え、耐用年数を越えた車両を、1台買い替えた。

(2) 公共交通マップの作成

- ・市内の公共交通に関する情報が一目で分かるマップを作成した。

(3) 周知・広報活動の強化

- ・公共交通利用促進イベントの実施について、広く周知した。

(4) 公共交通利用実態調査

- ・公共交通全般に関するアンケートやヒアリング等を通じて住民ニーズを把握し、次年度以降の実施事業の指標とした。

2. 地域公共交通会議の開催

- ・上記の事業の実施に際し、下表のとおり「長久手市地域公共交通会議」を開催し、協議を進めた。

会議開催日	協議内容
＜第16回会議＞ 平成23年 6月27日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度長久手町地域公共交通会議決算案について ・公共交通利用実態調査について ・町内公共交通の平成22年度、23年度4・5月の実績について ・地域公共交通確保維持改善事業（生活交通ネットワーク計画）について
＜第17回会議＞ 平成23年 9月16日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通利用実態調査について ・公共交通マップについて ・町内公共交通の6月からの実績について
＜第18回会議＞ 平成23年12月21日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通活性化・再生総合事業計画変更に係る補正予算案について ・公共交通マップ（シティガイドマップ）について ・公共交通利用実態調査結果について ・市制施行に伴う長久手町地域公共交通会議設置要綱等の改正について ・町内公共交通の9月からの実績について ・広報活動について
＜第19回会議＞ 平成24年 1月30日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度地域公共交通総合連携計画評価案について ・平成24年度事業計画案、予算案について ・公共交通利用実態調査結果報告書案について ・市内公共交通の12月からの実績について ・地域公共交通活性化・再生総合事業計画変更分の状況について ・広報活動について ・生活交通ネットワーク計画について

3. 実施事業の概要

(1) Nーバスの実証運行及びNーバスの車両増備による運行本数増加の実証運行

- ・平成22年度に行った路線の見直し計画に基づいて、平成23年4月1日から見直し路線で実証運行を続けた。
- ・その結果、平成23年度の年間利用者数は195,032人となり、前年度の167,404人に対し約16.5%の増加となった。各月の利用者数は、愛・地球博開催年を除き、過去最高を記録した。
- ・また、耐用年数を超えた車両1台の買い替えを行い、平成24年4月1日から使用を開始した。

(2) 公共交通マップの作成

- ・従来のタウンガイドマップに公共交通情報を盛り込む形で作成し、平成24年1月4日からの市制施行に合わせて発行した。

(3) 周知・広報活動の強化

①バスマップ・ポケット時刻表やグッズの配布

- ・平成23年4月1日からの見直し路線での運行に当たり、Nーバスのバスマップを全戸配布した。
- ・公共交通利用実態調査の住民アンケート調査において、郵送封筒にNーバス、名鉄バス、リニモの時刻表を同封した。
- ・Nーバスの利用実態調査とリニモのウォーキングイベントで、NーバスPRグッズ（ストラップとマグネットクリップ）を配布した。
- ・リニモ沿線地域づくり活動促進事業における3つの選定団体の活動の中で、Nーバスの時刻表とNーバスPRグッズを配布した。

②市ホームページの更新

- ・関連する交通事業者や自治体の公共交通情報の追加のほか、駅すばあとコミュニティバス探索サイト「コミたん」へ登録を行い、Nーバスの利用経路や時刻の探索利便性を高めた。

③その他の周知・広報活動

- ・広報紙に平成23年4月1日からのNーバス見直しに関し特集記事を掲載した。
- ・平成24年4月1日からの名鉄バス岩藤線における市が洞地区～藤が丘バス停間の便数倍増に関し、情報を広報紙に掲載するとともに、名鉄バスが、名鉄バス作成のチラシを中日新聞の折込を通じて沿線13,000世帯へ配布した。
- ・市役所の1階情報コーナーに、路線バスや隣接市のバス時刻表を置く情報提供を開始した。
- ・東部丘陵線連絡協議会（事務局：愛知県、構成：愛知県、名古屋市、瀬戸市、豊田市、日進市、長久手市）が管理するリニモ藤が丘駅の改札外の掲示板や愛・地球博記念公園駅の改札内の掲示板において、情報提供のための掲示を行った。

- ・名古屋市営地下鉄藤が丘駅や名鉄バス藤が丘バス停に、Nーバスのバス停までの乗継経路案内を掲示した。
- ・利用実態調査当日の利用者からの直接の意見を参考にして、市役所バス停に時計を設置した。
- ・交通安全ポスター、標語、のぼり旗コンクールの受賞作品ポスターをNーバス車内に掲示し、市の取り組みの紹介のために活用した。
- ・ホームページにて運行状況に関する情報提供を開始した。

(4) 公共交通利用実態調査

- ・連携計画の目標達成状況と、Nーバスの利用実態や利用者の満足度等を把握するために、下記の調査項目に関して利用実態調査を行った。
- ・調査結果は、連携計画の評価や、周知・広報活動の強化に活用した。

①Nーバス利用者実態調査（乗降客数、OD調査、利用者アンケート）

- ・調査実施：平成23年10月19日(水)（利用者アンケートは直接配布・郵送回収）

②住民アンケート調査（市民1,500人を無作為抽出）

- ・調査実施：平成23年10月18日(火)（郵送配布・郵送回収）

調査		数量・比率	備考
Nーバス利用者数		604	遠足の園児数を除いた数 (前回:508人)
Nーバス OD調査	配布対象数	a	570
	回収数	b	566
	回収率	b/a	99.3% (前回:95.1%)
Nーバス利用者 アンケート調査	実利用者数	c	391
	配布数	d	218
	配布率	d/c	55.8% (前回:82.8%)
	回収数	e	98 (前回:130通)
	回収率	e/d	45.0% (前回:42.8%)
住民アンケート調査	配布数	f	1,500
	回収数	g	634
	回収率	g/f	42.3% (前回:38.5%)